

# 般化プロセスシート

氏名：		記入：	
【支援する上で活用できる本人の強み及び社会資源】			
<b>課題になっている内容</b>			
内容分類： <input type="checkbox"/> 動作（場面・状況） <input type="checkbox"/> 概念（意味） <input type="checkbox"/> 機能的スキル <input type="checkbox"/> SST（社会的般化、言動） <input type="checkbox"/> 自己認知・考え方			
<b>【環境・周囲の状況】</b>		<b>【関連する本人の特性】</b>	<b>【本人の気づき】</b>
<b>変わらない部分</b> (概念・動作・スキル・考え方等)		<b>変わる部分</b> (付随する内容・属性・場面・状況・環境)	
<b>1) 基本を教えるための支援・習慣の活用</b>		<b>2) 事例の設定</b>	<b>3) 環境・状況の変化</b>
<small>※変わらない部分を教えるための工夫・手だて（主には視覚的構造化の説明） ※特性に配慮された支援と環境設定 *習慣化する部分</small>		<small>※基本は例題→事例→応用 ※まずは内容の般化、場面般化は後</small>	<small>※基本は1対1→自立→地域エリア ※環境や状況の変化 場面設定</small>
ステップ1 / 基本と事例		<input type="checkbox"/> 例題	<input type="checkbox"/> 1対1
ステップ2 / 事例を深める		<input type="checkbox"/> 事例	<input type="checkbox"/> 1対1 <input type="checkbox"/> 自立
ステップ3 / 場面と応用		<input type="checkbox"/> 応用 <input type="checkbox"/> 活用	<input type="checkbox"/> 地域エリア <input type="checkbox"/> 応用場面

※自立課題シートや氷山モデルシートの補助として活用ください。  
 ※個人及び事業所・学校内の実践の範囲内で、書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』  
 『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』又は研修資料とあわせて活用ください。